

Kyushu Institute of Technology



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

第48回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時：2018年 9月 28日(金)
18:00 ~ 19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
福利棟2階喫茶 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「光のつよさとカタチ」

●ゲスト：たかばやし まさのり 高林 正典 氏
(情報工学研究院
システム創成情報工学研究系 准教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要（定員20名）

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509（平日10:00~17:00）

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

Web：http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲み
ながら、気軽に科学について語り合うことで、コ
ミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、イ
ンド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日
本では2004年に京都で始められたのが最初と
いわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々
の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供し
ながら、参加者みんなで考えることをとおして、
科学への関心と理解を深めようというものです科
学を身近に楽しめるイベントとして注目されてい
ます。



ゲスト紹介

たかばやし まさのり

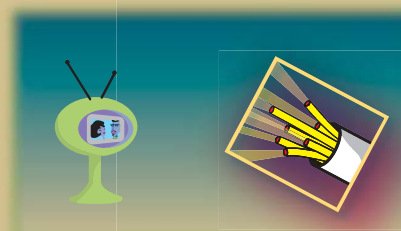
高林 正典 氏

情報工学研究院
システム創成情報工学研究系
准教授

私たちの生活において光はどのような役割
を果たしているのでしょうか？暗闇を照らすだ
けが光の使い道でしょうか？

実際には世界中のいろいろな場面で光を使
った技術が活躍しています。私たちの未来の
生活がもっと楽しく、もっと明るくなるため
に光にできることは…

今回お話しする未来の光技術のキーワード
は「光のカタチ」です。ホログラフィという
キーテクノロジーとそれによってできること
を中心にお話しします。みなさんも未来の光
技術について一緒に考えてみませんか？



国立大学法人

九州工業大学 情報工学部



高大接続におけるアウトカムとは

— 入学者選抜の評価指標とその改善 —

定員 20 名



目 的

本研修会では、高大接続改革が何を目標としているかをアウトカムとして明確化し、高等学校と大学が共有すると共に、特に接続を担う入試において、どのような評価指標を通して入学者の選抜を行おうとしているか、また、そのことが高等学校教育にもたらす影響について議論し、よりよい接続に向けた改善を目的とします。

内 容

本研修会では、まず、「アクティブ・ラーニング」という学生・生徒の学びの姿勢を一本のアウトカムとして捉える意味で、アクティブ・ラーニングの方法論、その効果をジグソー法を用いて体験してもらいます。その後、高大接続、入試制度改革が求めるもの、評価方法等を事例を挙げて紹介し、今後の高校教育のあるべき姿を模索していきます。

日 時

10月5日 金

14:00~17:00

場 所

九州工業大学
サテライト福岡天神
in 天神イムズ 11F

スケジュール

14:00~14:05	開 会
14:05~15:30	講演・実習
15:30~15:40	休 憩
15:40~16:15	講 演
16:15~16:25	休 憩
16:25~17:00	ディスカッション

講演・実習

14:05 ~ 15:30

アクティブ・ラーニング

講師： 近藤 秀樹 助教 （学習教育センター）

アクティブ・ラーニングの代表的な手法の一つである、ジグソー法について紹介する。具体的な実践手法について解説し、実際に用いられている授業計画に基づいてジグソー法の体験を行う。

講 演

15:40 ~ 16:15

大学入試で総合的且つ多面的な評価が用いられるのは何故か？ -九州大学の経験から-

講師： 木村 拓也 准教授（九州大学 人間環境学研究院 教育学部門）

九州大学は2000年からAO入試を導入し、はや18年を迎えました。その間、AO入試はどう評価されてきたのでしょうか？その後の学生の学びはどう評価されてきたのでしょうか？特に、21世紀プログラムでの経験をもとに、総合的且つ多面的な評価に基づく大学入試が、学内に与えてきた影響についてお話しします。

ディスカッション

16:25 ~ 17:00

高大接続改革の状況・取組事例の紹介

パネリスト： 木村 拓也 准教授（九州大学 人間環境学研究院 教育学部門）

進行： 安永 卓生 教授 （九州工業大学副学長（入試・広報担当））

これまでの講演内容を踏まえた上で、高大接続改革に関する今後の課題について議論し、その理解を深めます。

●申込締切／平成30年 10月1日（月）17:00（なお、定員20名になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。）

■企画・お問い合わせ 九州工業大学 情報工学部 連携教育推進室 TEL0948-29-7509（受付担当）

■お申し込み 裏面の申込用紙に該当事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。FAX0948-29-7517



高校教員対象研修会

「高大接続におけるアウトカムとは
一 入学者選抜の評価指標とその改善 一」

申込用紙

九州工業大学大学院情報工学研究院宛

受付FAX番号 **0948-29-7517**

申込締切／平成30年10月1日（月）17:00

下記、該当事項を記入の上、上記FAXにてお申し込みください。

高校名
連絡先電話番号
FAX

参加教員情報

1	(ふりがな) 氏 名	
2	(ふりがな) 氏 名	
3	(ふりがな) 氏 名	
4	(ふりがな) 氏 名	
5	(ふりがな) 氏 名	

■お問い合わせ 九州工業大学情報工学部連携教育推進室 TEL0948-29-7509（受付担当）



国立大学法人 九州工業大学



第104回 九州工業大学
ジュニア・サイエンス・スクール

おもしろ立体工作教室

身近な材料を利用して、正多面体や星型立体、
曲面模型、テンセグリティなどの立体工作に挑戦します。

日時

2018/10/7 日

13:00～16:00 (12:45受付開始)

場所

九州工業大学 戸畑キャンパス
コラボ教育支援棟1階 サイエンス体験工房

対象

小学3年生～小学6年生

定員

20名 ※応募多数の場合抽選

参加費

無料

お申し込み方法

往復ハガキに下記の通り必要事項を記入し
お申し込み下さい。

締め切り:2018/9/24(月)必着

☐	804-8550	※ここには何も 記入しないで 下さい。
往信	九州工業大学 高大接続・教育連携機構 〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1	

☐	〇〇〇-〇〇〇〇	「JSS(10月7日) おもしろ立体工作教室 参加希望」 (1)住所 (2)氏名(ふりがな) ※複数参加の場合は全員の 氏名(ふりがな)も記入 (3)学年 (4)電話番号 ※ 平日9-16時の連絡先 (5)保護者氏名 (6)当日の同伴者・見学者氏名
返信	お申込者(代表者)の ご住所 お名前様	

お問い合わせ

九州工業大学 高大接続・教育連携機構 STEM教育推進部門
〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1
TEL:093-884-3696(平日9～16時) / FAX:093-884-3697
E-mail: stem-tooffice@jimu.kyutech.ac.jp

主催・企画:九州工業大学高大接続・教育連携機構
後援:北九州市・北九州市教育委員会



工学部(戸畑キャンパス)



情報工学部(飯塚キャンパス)

国立大学

AO入試特別企画 in 福岡 ～ デモ体験に参加しよう～

九州工業大学 AO入試説明会

日時 ➤ 10/13(土) 12:00～18:00

場所 ➤ 九州工業大学サテライト福岡天神

(福岡市中央区天神1丁目7番11号 イムズビル11階)

九州工業大学のAO入試説明会(AO入試特別企画 in 福岡 ～ デモ体験に参加しよう～)を上記のとおり開催します。本学では今年度から新たにAO入試を実施します。説明会では、AO入試に関する概要説明のほか、試験で実施する「グループワーク」のデモ体験会を開催しますので、ぜひこの機会をご利用ください。特にデモ体験会は、「グループワーク」がどのように実施されるのか、また、今の自分がどのくらい主体性をもって多様な人達と協働することができるのかを知ることができる絶好のチャンスです!

また、入試の内容やキャンパスライフ等について、皆さんの質問や疑問に本学教員が詳しく丁寧にお答えします。(大学案内、入学者選抜要項など各種資料も入手可能です。)

説明会は、高校生や保護者の方、高校の先生方など、どなたでもご参加いただけます。皆様のご来場をお待ちしております。(※AO入試の試験は、「本学工学部(戸畑キャンパス)」のほか、学外試験会場として大阪の「I-siteなんば(大阪府立大学)」でも実施します。)

～ 説明会当日のスケジュール ～ ※最終受付時間 15:45

1回目 12:00～13:30		
2回目 14:00～15:30	【各回共通】 AO入試説明	【各回共通】 AO入試の概要説明の後、試験で実施する
3回目 16:00～17:30	グループワーク(デモ) 個別相談	「グループワーク」のデモ体験会を開催します。 最後に、入試相談、質問等にお答えします。
※入室時間 各開始15分前より		

～ 九州工業大学の魅力 ～

ここスゴ!! 懸ける、青春! 学生プロジェクト

自主的なやる気を強力にバックアップ!
ロボコン出場やアプリ開発、学生フォーミュラ、人工衛星やロケット打ち上げまで、学生発足のプロジェクトに情熱を燃やせ!

ここスゴ!! 質に注目! 九工大の就職実績

就職率はほぼ100%は当たり前。九工大の就職の強さは「その質」にあり、就職先企業の質、就職サポートの質、充実のキャリア教育の質、これまでの九工大の就職実績がその質の高さを保証しています。

1. 本田技研工業(ホンダ)
2. 日立製作所
3. 三菱電機

ここスゴ!! フィールドは世界! 海外派遣プログラム

就職後の海外赴任はもはや一般的。九工大では海外で活躍できる技術者育成のプログラムがあり、H29は615名(10名に1名程度)もの学生が海外留学を経験。ここには世界を学ぶチャンスがたくさんあります!

→ 海外企業インターンシップ
→ 協定校留学
→ ダブルディグリープログラム
→ 留学研修

ここスゴ!! 世界に誇る 九工大の最先端研究

九工大の研究や技術は世界最先端。ロボット、AI、宇宙、さまざまな分野のトップランナーである教授陣のもとでの九工大の学びはとてとても刺激的。工学は未来を創る学問、世界の未来を共に思考しませんか。

人工衛星 海中ロボット

※ 参加希望の方は、事前に本学HP「AO入試ページ」→「デモ体験参加申込フォーム」

(https://www.kyutech.ac.jp/ao_demo20181013_fukuoka_form/)からお申込みください。

※ ただし、「デモ体験は見学のみ希望」の方(保護者の方や高校の先生方など)によるお申込みは不要です。

～AO入試デモ体験のお申込み～

九工大 AO

Web検索



～会場までのアクセス～

九工大 天神

Web検索



お問い合わせ先

九州工業大学入試課

TEL 093-884-3218



アイデアソン

● 2018 ●

IoTが拓く 北九州のまちとくらしの未来

10月14日(日) 10:00~18:00 (開場 9:30)

九州工業大学戸畑キャンパス MILAiS

前日スタディツアーあり

参加者
大募集!!

IoT、ビッグデータ、AIなどの技術的ブレークスルーは、地域の潜在的ニーズを呼び起こし、社会的課題を解決し、新たなビジネスの創出を可能にするものと期待されています。歴史、自然史、産業技術、環境をテーマにした複数の文化施設や世界遺産を面的に結び付け、観光客等の回遊性を高める「東田地区ミュージアムパーク」を題材として、北九州のまちとくらしの未来を創造するアイデアを見つけます。

- | | |
|--|--|
| <p>場所</p> <p>MILAiS</p> <p>定員</p> <p>30名</p> <p>参加費</p> <p>無料</p> <p>予告</p> <p>ハッカソン</p> | <p>ミライズ 〒804-8550
北九州市戸畑区仙水町1番1号
九州工業大学 戸畑キャンパス インタラクティブ学習棟</p> <p>申し込み〆切: 10月5日(金) 17:00
応募多数の場合は抽選になる場合があります</p> <p>対象は、大学等高等教育機関の学生及び教員、
企業・官公庁の企画担当、又は新規ビジネス担当の方、
IoT・ビッグデータ・AIを活用したまちづくりに関心のある方</p> <p>12月1日(土)、2日(日)にて開催予定</p> |
|--|--|



※キャンパス内に駐車場(西門から入り、MILAiS前をご利用ください)はありますが、混雑時には駐車できない場合があります。公共交通機関での来場をおすすめします。

- 主催: 国立大学法人 九州工業大学、国立研究開発法人 情報通信研究機構、公益財団法人 北九州産業学術推進機構
- 後援: 九州総合通信局(予定)、福岡県、北九州市、九州電力株式会社、一般社団法人 九州テレコム振興センター
- 協力: 東田ミュージアムパーク実行委員会、特定非営利活動法人 AIP、九州インターネットプロジェクト
- 事前申し込みが必要です 詳しくはホームページ

<http://www.kyutech.ac.jp/whats-new/event/ideathon2018.html>



高大接続シンポジウム

工学系入試のこれから

10.20

土

13:30

16:30

(受付開始 13:00)

中央電気倶楽部 5階ホール

大阪市北区堂島浜2丁目1番25号

- 不易流行、高校と大学の学びを繋げる選抜とは -

情報通信革命の歩みはとどまることを知らず、IoTやAIを始めとしたこれらの技術は、私たちの社会に浸透し、いまや生活の一部となっています。この変わり続ける社会の要請として、イノベーションを支えるエンジニアの素養と学力の3要素を継ぎ目なく繋げる教育が求められています。大学・高校での学びの場、そして、その一つのツールとしての入学者選抜の在り方はどうあるべきかを高大接続改革が進む今、問いかけます。

第1部 講演 | 13:40～15:10

- 大学、高等学校、教育産業 - それぞれの立場からの「工学系入試の現状と展開」

- 国立大学法人 大阪大学
川嶋 太津夫 (高等教育・入試研究開発センター長)
- 公立大学法人 大阪府立大学
高橋 哲也 (教育・入試担当 副学長／教育推進本部長)
- 国立大学法人 京都工芸繊維大学
山本 以和子 (アドミッションセンター・基盤科学系 准教授)
- 国立大学法人 九州工業大学
安永 卓生 (入試・広報担当 副学長／高大接続・教育連携機構長／IR室長)
- 大阪府立高津高等学校
望月 俊紀 (進路指導主事)
- 株式会社 進研アド
中村 浩二 (Between 編集長)

第2部 パネルディスカッション | 15:30～16:30

- 来たるべき入学試験の変化を見据え、 いま、考え、なすべきことは -

- パネリスト
川嶋 太津夫 (大阪大学)
高橋 哲也 (大阪府立大学)
山本 以和子 (京都工芸繊維大学)
望月 俊紀 (大阪府立高津高等学校)
中村 浩二 (進研アド)
- ファシリテーター 安永 卓生 (九州工業大学)

対象 高等学校関係者、保護者、高校生、大学関係者

定員 120名 (入場無料、事前申し込み制)

※申し込みはウェブ上のフォームより ▶▶▶▶
<https://www.kyutech.ac.jp/sympo1020/>

※申込締切／平成30年10月19日(金) 12:00
(定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきます)



主催：  国立大学法人
九州工業大学

共催：  公立大学法人
大阪府立大学

お問い合わせ先：九州工業大学総務課広報企画係 Tel) 093-884-3007 Mail) sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp

中央電気倶楽部 5階ホール

アクセス

- ◎大阪駅より徒歩約 12 分
- ◎JR 北新地駅より徒歩 7 分
- ◎地下鉄四ツ橋線西梅田駅より徒歩 6 分
- ◎京阪中之島線渡辺橋駅より徒歩 5 分



※申込締切／平成30年10月19日（金）12:00
（定員120名になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。）

**WEBからの
お申し込みは
こちらから！**



申込日	平成30年 月 日	
参加代表者 氏 名		
区分	1. 高等学校教諭 2. 高校生 3. 保護者 4. 予備校関係者 5. 大学関係者 6. その他	
所属 (高校・大学名等)		
連絡先	TEL	E-MAIL
参加者 (追加)	氏名 [区分]	氏名 [区分]
	氏名 [区分]	氏名 [区分]

 FAX 送信先 **093-884-3015**

※キャンセルのご連絡は前日までに上記までお願いいたします。



\ 夢を見つける / 工学女子シンポジウム2018

～リケジョが目指すきらきら世界～



10.20 (Sat)

九州工業大学 戸畑キャンパス
百周年中村記念館 2階 多目的ホール
開場12:30 開演13:00 男性・保護者も大歓迎！

リケジョのリアルな STORY

近年注目を浴びる理系女子、リケジョ。
知的な白衣のイメージで語られ
敷居高く思われがちな彼女達。
果たしてその実態は...!?

工学女子達の
過去と今、そして^{ゆめ}未来の話。

<申し込み> 交流会と懇親会は、事前申し込みが必要です。聴講のみは申し込み不要です。

10月15日までに、以下のアドレスに①～③を記載しメールを送って下さい。

九州工業大学男女共同参画推進室 (kogaku-yume2018@jimu.kyutech.ac.jp)

①代表者の氏名

②交流会に参加者の所属と人数（例：〇〇中学2名、保護者1名）

③懇親会の参加の有無（例：懇親会参加 学生2名、一般1名）

*懇親会参加費：大学生以下1,000円、一般3,000円（高校生以下は保護者同伴でお願いします。）

<主催> 九州工業大学 男女共同参画推進室 <共催> 北九州工業高等専門学校
<協賛> 女性研究者ネットワーク W³

君は人生に わくわく しているか



試験勉強ってやる気でない... そんなあなたに。
せっかくなら、夢のために勉強してみませんか？
九州工業大学や北九州高専の女子の話を聞いて、
自分のわくわくする夢を考えてみましょう！
父さん、母さん、男子、女子、どなたでも！！
お気軽にご参加ください♪

プログラム

- 12:30 受付（2F多目的ホール前）
- 13:00 工学のおもしろい話 by 工学お母さん
- 13:50 夢をみつけた！by 九工大女子と北九州高専女子
- 15:30 お菓子ビュッフェ交流会+ポスターで紹介（学校・研究室・企業）
- 17:15 懇親会（1F レストラン）



お話の内容

九工大 工学部 応用化学科

助教 高瀬聡子

『工学おかあさんの 地球温暖化の解決法』

温暖化ってホントにやばい？みんなにできることと、化学者ができることを考えました。

#電気化学！

九工大 大学院生命体工学研究科 2年

中田郁実

『CO₂資源化の研究と 将来の仕事』

高専から大学に編入し大学院に進学しました。環境問題を解決するCO₂を資源化する研究をしています。将来は人の生活を支えるようなものづくりに携わりたいと考えています。

#化学 #CO₂

九工大 大学院工学部 1年

友弘真実

『電気のモッタイナイを なくしたい！』

理科は苦手だけど、電気のモッタイナイをなくすため飛び込んだ理系の世界。モッタイナイをなくすべく回路の研究をしています。気になることは挑戦しなきゃモッタイナイ！

#電気 #ハングリー精神

北九州高専 生産デザイン工学専攻 1年

後藤さくら

『～夢の結晶～ 光で危険を知らせる 揮発性有機化合物センサーの開発』

生物の知識を持つ私だからこそできる材料開発についてみなさんにお教えしたいと思います！

#生物 #材料

北九州高専 物質化学工学科 5年

原歩花

『医薬品生産のための 次世代ヒト細胞』

副作用のない医薬品を生産できるヒト細胞の研究に取り組んでいます。研究以外に読書や小物作りが趣味です。

#生物 #女子力

九工大 大学院生命体工学

准教授 吉田香

『人工知能で 変わる未来！？』

最近よく耳にするAI。人工知能がわたしたちの生活に入ってくると未来はどのように変わるのか、身近な事例を通して紹介します。

#AI #情報工学

九工大 大学院生命体工学研究科 1年

林田彩花

『微生物の働きで より良い未来へ！』

大学院から生物を学び、微生物を用いた新しい抗菌システムの研究をしています。今までの大学生活やこれからの夢についてお話しします。

#微生物 #くまのがっこう

九州工業大学 大学院工学部 1年

山崎萌奈

『身の回りのものを便利にして 快適ライフに！』

スマホの電池もっと長く持たないかな...と思ったことはありませんか？そんなわけで私は電子製品を高性能にするべく研究中です(*'▽')

#電気 #楽しく楽しよう



「情報工学」の歴史や最先端の研究を紹介する

“飯塚サイエンスギャラリー”

ISGフェスタ

2018

どなたでも参加できます
入場
無料

アイデア
コンテスト
テーマ

「あったらいいな！
未来の街なみ」

じょうほうこうがく

「情報工学」をきいて、
みて、さわってみよう！

開会式 13:00～

開会の辞・表彰式

展示・実演

- ISG特別展示
- 科学体験教室 ● 電気自動車
- 3D仮想現実体験
- 液体窒素体験 なんでも凍らせてみよう！
- 操縦してみよう！ロボコン競技体験会！
- DNAをさわってみよう！
- タブレットで探そう！AR体験！
- 浮いてビックリ！超伝導体
- 嘉穂高校、嘉穂高校附属中学展示

未来をつくろう！
こんなもの、あったらいいな！
第10回アイデアコンテスト開催
くわしくは、裏面を見てね！

3D動画上映 1回目 14:30～ 2回目 15:30～

- 生命を分子の物理法則から理解するーCGで再現ー

施設見学

受付開始 13:30～

所要時間 30分程度

- マイクロ化総合技術センター
- 先端金型センター
- 電子顕微鏡施設
- 飛行機は何故飛ぶの？
- 身体の中の小さな信号（脳波・遺伝子）

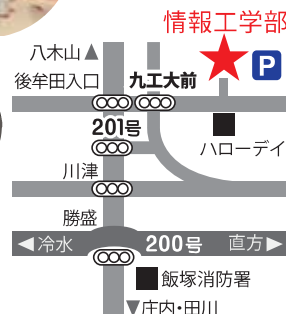
■企画・主催／国立大学法人 九州工業大学 ■お問い合わせ／九州工業大学情報工学部広報室 0948-29-7509



国立大学法人

九州工業大学

工 学 部 [戸畑キャンパス] 北九州市戸畑区仙水町1-1
情 報 工 学 部 [飯塚キャンパス] 飯塚市川津680-4
生命体工学研究科 [若松キャンパス] 北九州市若松区ひびきの2-4



★テーマ★
「あったらいいな！」

未来の街なみ



～これからの未来に、
みなさんがこうなって
いたらいいなと思う
「街なみ」について
考えてみましょう～

未来をつくろう！こんなもの、あったらいいな！ 第10回 アイデアコンテスト応募用紙

皆さんが、未来のビルや公園や交通はこうなっているといいな、未来の街では
このようなことができるといいな、未来の街にこういうものがあったらいいな、
と思っていることはありませんか？

今回はそのような「未来の街なみ」についてのアイデアを募集します。

記入欄

さくひん名

【対象】 ●幼児の部 ●小学生の部 ●中学生の部 ●一般の部

【テーマ】 「あったらいいな！未来の街なみ」

これからの未来に、みなさんがこうなっていたらいいなと思う「街なみ」について枠内を使って、自由に表現してください。

【規格】 画材は色鉛筆、クレヨン、絵の具、カラーペンなど自由です。応募は1人1点、未発表のものに限ります。応募作品は返却いたしません。

【応募方法】 10月27日（土）当日、下記必要事項も記入の上、会場の回収コーナーにご持参ください。

【入賞】 応募作品の中から、厳正な審査の下で最優秀賞・優秀賞、および、各賞を決定いたします。なお、応募作品についての一切の権利（著作権等）は、主催者に帰属するものとします。

【発表】 受賞者には郵送にて結果をお知らせいたします。入賞作品は、九州工業大学情報工学部のホームページ（<http://www.iizuka.kyutech.ac.jp>）にて発表いたします。（匿名を希望の方は下記、匿名希望に○印をつけてください。）

【参加賞】 応募いただいた方に、もれなく粗品を進呈いたします。

【応募必要事項】 かならず書いて応募ください。

ふりがな お名前	学校名 学校	学年 年生 一般 歳	〒 住所
性別 男・女	☎電話 - -	入賞の際の名前掲載 諸・匿名希望	

お名前、住所、電話番号などの個人情報は、ご本人の同意を得ることなく第三者に開示または提供することはありません。

4大学スクラム講座

とは



平成17年度から北九州市内の4大学（九州工業大学、九州歯科大学、産業医科大学、北九州市立大学）は、国公私立の大学間の垣根を越え、お互いの特色を生かしつつ連携し合い、単一の大学では実現できない多様で質の高い講座を実現するため、各大学の強みを生かした公開講座を実施してきました。

本年度も引き続き、地域での生涯学習の場を提供するため、市民の方々を対象に連携して公開講座を開講します。

お申し込み

期 間 平成30年10月5日（金）まで

方 法 はがき、FAX、電子メールのいずれかの方法にて、住所、氏名、年齢、電話番号、「4大学スクラム講座希望」とご記入の上、下記までお申し込みください。

お問い合わせ先

国立大学法人 九州工業大学 総務課

〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1

TEL. 093-884-3004 FAX. 093-884-3015

E-mail: sou-renkei@jimu.kyutech.ac.jp



平成30年度

4大学スクラム講座



産業医科大学

医学部 微生物学 教授 齋藤 光正

10月27日
（土）

14:00
～15:30

「食中毒について学びましょう！」

～ お食事を安全に美味しくいただくために ～



北九州市立大学

基盤教育センター 情報教育部門 教授 廣渡 栄寿

10月27日
（土）

15:45
～17:15

「AIとIoTとは何か？」

生活を変える科学技術の進化」



九州歯科大学

口腔機能発達学分野 講師・病院准教授 西田 郁子

10月28日
（日）

14:00
～15:30

「乳幼児期からのお口の健康管理」



九州工業大学

大学院生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 准教授 堀尾 恵一

10月28日
（日）

15:45
～17:15

「個性を見出し対応する人工知能

～ データの収集と活用の可能性 ～」

定員 100名

平成30年10月27日（土）・28日（日）

14:00～17:15（両日共）

西日本総合展示場 新館（AIMビル）3階 311～313会議室

受講料（実費負担分）1,000円



10月27日
(土)
14:00
～15:30

「食中毒について学びましょう！」 ～ お食事を安全に美味しくいただくために ～

医学部 微生物学 教授 齋藤 光正

【講演概要】

O157、ノロウイルス、リステリア、ウェルシュ菌、・・・さまざまな病原体による食中毒事件がテレビのニュースや新聞で報道されています。「ユッケ、生レバーを食べてはいけないのなら、ステーキのレアは大丈夫？」「生卵かけご飯って本当に安全？」「美味しいはずの2日目のカレーで食中毒が起ったのはなぜ?!」食中毒を防ぐには、病原体たちのことをよく知っておくことが大切です。

本講演では、食肉、卵、魚介類等の食材や、調理品、保存食品の中に潜む病原体たちを紹介し、毎日のお食事を安全に美味しくいただくにはどうすればよいかわかりやすくお話します。

【講師プロフィール】

2002年 九州大学大学院医学系研究科修了、博士（医学）
2008年 カナダ・トロント小児病院 訪問研究員
2010年 九州大学大学院医学研究科細菌学分野 准教授
2015年 産業医科大学医学部微生物学 教授

【専門領域】 病原細菌学、感染症学、小児科学
【学会活動】 日本細菌学会評議員、日本感染症学会感染症専門医、日本小児科学会小児科専門医
【社会活動】 福岡県感染症危機管理対策委員

産業医科大学



10月27日
(土)
15:45
～17:15

「AIとIoTとは何か？ 生活を変える科学技術の進化」

基盤教育センター 情報教育部門 教授 廣渡 栄寿

【講演概要】

最近、テレビや新聞などでAIやIoTという言葉をよく耳にします。このAIとIoTとは、どのようなものでしょうか？ AIとIoTは、Artificial IntelligenceとInternet of Thingsの略であり、それぞれ、「人工知能」と「モノのインターネット」と訳されます。コンピュータやスマートフォンが一般に普及した情報社会では、生活のあらゆる場面でインターネットが当たり前の様になっていきます。このような情報化は、ますます加速化されていくことでしょう。私たちの生活は、どのように変わっていくのでしょうか？ 本講座では、AIとIoTについて、基礎的な部分から説明し、私たちの生活との関係について分かりやすく解説します。

【講師プロフィール】

1995年3月 九州大学大学院総合理工学研究科情報システム学専攻 博士後期課程退学
1995年4月 九州大学理学部基礎情報学研究所 助手
1998年4月 北九州大学（現 北九州立大学）情報処理教育センター 講師
1999年4月 同助教授
2005年3月 博士（理学）（九州大学）
2006年4月 北九州立大学基盤教育センター情報教育部門 助教授
2009年4月 同教授、現在に至る

【専門領域】 コンピュータによる知識獲得、情報教育研究
【学会活動・社会活動等】
平成19年度 情報教育研究集会 最優秀論文賞受賞
2010年～ フシギ！サイエンスカフェ 講師
2018年 北九州立大学公開講座子ども科学教室 講師

北九州立大学



10月28日
(日)
14:00
～15:30

「乳幼児期からのお口の健康管理」

口腔機能発達学分野 講師・病院准教授 西田 郁子

【講演概要】

口腔は、咀嚼、発音を司る重要な器官であり、成長発育期である小児期の口腔形態は劇的に変化していきます。健全な成長発育に支障を及ぼす因子をできるだけ早期に発見し、治療することで健全な永久歯列へと誘導することができます。また、小児期は齲蝕や歯周疾患が発症する時期で、この時期の予防処置がその後の口腔環境に影響を与えます。

乳幼児からの健康な口腔形成は、成人以降の口腔環境を長期間良好な状態に維持することにつながります。今回は、乳幼児期からの口腔管理で大切な項目についてお話しさせていただきます。

【講師プロフィール】

1987年 九州医科大学卒業
1987年 九州医科大学助手（小児歯科学講座）
1998年 歯学博士（九州医科大学）
2003年 九州医科大学講師（小児歯科学講座）
2016年 九州医科大学附属病院 小児歯科 病院准教授

【専門領域】 小児歯科学

【学会活動】
日本小児歯科学会評議員
日本小児歯科学会専門医指導医
日本外傷歯学会認定医指導医

九州歯科大学



10月28日
(日)
15:45
～17:15

「個性を見出し対応する人工知能 ～ データの収集と活用の可能性 ～」

大学院生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 准教授 堀尾 恵一

【講演概要】

これまで、教育やマーケティングなど多くのフィールドでは、集団を対象としてその特性を解析し、対応を決定することがほとんどでした。近年の情報通信技術の向上は目覚ましく、集団の統計的な特徴のみならず、個々人の特性までもが解析の対象となりつつあります。異なるアプローチである量的研究と質的研究のいいとこ取りの研究も広がっていくと思われます。本講演では、集団における個々人の特性解析の例として、保育現場でカメラなどにより観察した幼児の行動に基づいて個性を推定する研究、またスポーツチームにおける選手個々のフィジカル・メンタル解析に関する研究を示しながら、データ解析技術の可能性を紹介します。

【講師プロフィール】

2001年 九州工業大学大学院情報工学研究科修士、博士（情報工学）
2001年 日本学術振興会特別研究員
2003年 九州工業大学大学院生命体工学研究科 助教
2007年 同准教授、現在に至る

【専門領域】 データ解析、画像処理などを中心に研究
【学会活動・社会活動等】
電子情報通信学会、日本知能情報フュージョン学会などに所属
一般社団法人ファジィシステム研究所主席研究員、一般社団法人行動評価システム研究所理事

九州工業大学



International Joint Workshop on Kyutech Research Centers

九州工業大学 重点プロジェクトセンター合同ワークショップ

IoT and Energy Technologies in 21st Century ~ Their Infrastructure and Its Reliability ~

IoTとエネルギーが融合する21世紀型インフラとその信頼性
(兼: 第2回次世代パワーエレクトロニクス研究センター研究会)

URL : <http://www.lsse.kyutech.ac.jp/~c3pj-office/>

2018

Date

6 th Nov. (Tue)	Tutorial	10 : 00 ~ 18 : 00
	Networking event	18 : 30 ~ 20 : 30
7 th Nov. (Wed)	Workshop	10 : 00 ~ 18 : 00

Venue

Kitakyushu International Conference Center
3-9-30 Asano, Kokurakita-ku, Kitakyushu-shi 802-0001

Fee

¥ 10,000 (student ¥ 5,000)

主 催 : 九州工業大学 IoTシステム基盤研究センター
ディペンダブル集積システム研究センター
次世代パワーエレクトロニクス研究センター

共 催 : 北九州市(予定)

後 援 : 電気学会(予定)、電子情報通信学会(予定)、応用物理学会、日本信頼性学会、
北九州産業学術推進機構、NPERC-J(予定)

Sponsored by Kyushu Institute of Technology IoT System Platform Research Center
Dependable Integrated Systems Research Center
Next Generation Power Electronics Research Center

Co-Sponsored by City of Kitakyushu (tentative)

Supporting Organizations : IEEJ (tentative), IEICE (tentative), JSAP, REAJ, FAIS, NPERC-J (tentative)

International Joint Work Shop on Kyutech Research Centers 九州工業大学 重点プロジェクトセンター合同ワークショップ

6th Nov. (Tue.) Tutorial 10:00 – 18:00 プログラム

- ◇ 移動通信における通信方式と電波伝搬
市坪 信一 工学研究院電気電子工学研究系 准教授
- ◇ スイッチング電源設計の基礎 Basics of Switching power supply design
安部 征哉 工学研究院電気電子工学研究系 准教授
- ◇ LSIテストの基礎 Basics of LSI Testing
宮瀬 紘平 情報工学研究院情報創成工学研究系 准教授
- ◇ パワー半導体のリアルタイムモニタリング Real-Time Monitoring of Power Devices
渡邊 晃彦 工学研究院電気電子工学研究系 助教
- ◇ ウェーハ品質評価技術 Carrier Lifetime of Silicon Wafers for Power Devices
金田 寛 生命体工学研究科 (SUMCO共同研究講座) 特任教授
- ◇ 人工知能活用へのエッセンス The Essence of AI Applications
河野 英昭 工学研究院電気電子工学研究系 准教授
- ◇ プロセッサと再構成可能デバイスの協調による省電力・高性能・汎用組込みシステム
High-performance and Low-power Embedded System by Combining Processor and Reconfigurable Device
山脇 彰 工学研究院電気電子工学研究系 准教授
- ◇ CMOSメモリと駆振器設計の基礎 Memory and Oscillator Design Based on CMOS Inverters
中村 和之 マイクロ化総合技術センター 教授
- ◇ パワー半導体の基礎と応用 Power Semiconductor Basics
大村 一郎 生命体工学研究科生体機能応用工学専攻 教授
- ◇ 交流モータ可変速駆動とインバータの基礎 Fundamentals of adjustable-speed AC motor drives and inverters
長谷川 一徳 生命体工学研究科生体機能応用工学専攻 准教授
- ◇ トリオンセンサ時代のエネルギーハーベスティング技術 Energy Harvesting Technology
松本 聡 工学研究院電気電子工学研究系 教授
- ◇ IoTを支える情報ネットワーク技術 Information and Communication Network Technology toward IoT Era
池永 全志 工学研究院電気電子工学研究系 教授
- ◇ パワー半導体の信頼性基礎 Reliability of Power Devices
附田 正則 次世代パワーエレクトロニクス研究センター 客員准教授
- ◇ ゼロ・エミッションを目指した水素製造技術開発 Fuel Cell Technology toward Zero-Emission Society
齋藤 徹 生命体工学研究科 (運務講座) 客員教授
- ◇ 若手研究者のための技術文書の書き方 How to Write Technical Documents
金田 寛 生命体工学研究科 (SUMCO共同研究講座) 特任教授

Tutorial終了後、技術交流会を開催します。
(会場:ミクニ・ワールドスタジアム 3F ビジネスルーム)



Sponsored by Kyushu Institute of Technology
IoT System Platform Research Center
Dependable Integrated Systems Research Center
Next Generation Power Electronics Research Center
General Chair: Ichiro Omura / Steering Chair: Seiya Abe



7th Nov. (Wed.) Workshop 10:00 – 18:00 プログラム

■ Plenary Session

- ◇ Spectrum Access in Heterogeneous Networks for Internet of Things
Prof. Sun Gaofei, School of Computer Science and Engineering, Changshu Institute of Technology
- ◇ 安全検証を利用したセキュリティ機能の実現 –セキュリティと機能安全の両立のために–
Dr. Nobuyasu Kanekawa, Hitachi, Ltd. R&D Group
- ◇ Development of Power Semiconductor Devices and Renewable Energy Strategy in Taiwan
Prof. Kung-Yen Lee, National Taiwan University

■ Oral Session : IoT System Platform Research Center

- ◇ データの地産地消のための時空間情報ネットワークシステム 野林 大起 工学研究院・助教
Network Architecture for Local Production and Consumption of Spatio-Temporal Data, Dr. Daiki Nobayashi
- ◇ LED照明光を利用した室内自己位置検出システム 楊 世淵 工学研究院・助教
Local positioning system using ceiling LED light for indoor application, Dr. Shiyuan Yang
- ◇ IoT時代のEMC課題の事例 福本 幸弘 工学研究院・特任教授
EMC challenges for Internet of Things, Prof. Yukihiko Fukumoto
- ◇ 光ファイバを利用したセンシング 水波 徹 工学研究院・教授
Sensing using optical fibers, Prof. Tohru Mizunami
- ◇ Research on robot target detection and grasping in complex environment based on deep learning
Prof. Yang Li, Tianjin Sino-German University of Applied Sciences

■ Oral Session : Dependable Integrated Systems Research Center

- ◇ 論理回路における予見不能な欠陥のインタラクティブ論理診断 Stefan Holst 情報工学研究院・助教
Interactive Logic Diagnosis of Unpredicted Defects in Logic Circuits, Dr. Stefan Holst
- ◇ フィールドテストにおける劣化検出のためのオンチップ遅延測定 三宅 庸資 情報工学研究院・研究員
On-Chip Delay Measurement for Degradation Detection in Field Test, Dr. Yousuke Miyake
- ◇ 産業用無線システムにおける再送信ダイバシティのためのチャネル選択手法
Astri Maria Kurniawati 情報工学府・博士後期課程
Channel Selectivity Schemes for Re-transmission Diversity in Industrial Wireless System, Mr. Astri Maria Kurniawati
- ◇ MIMO無線ビデオストリーミングのためのH.264 SVCビットストリームの最適パケット化
Manthana Tiawongsuwan 情報工学府・博士後期課程
Optimized Packetization of H.264 SVC Bitstreams for MIMO Wireless Video Streaming, Mr. Manthana Tiawongsuwan
- ◇ TBD

■ Oral Session : Next Generation Power Electronics Research Center

- ◇ The 2nd Next Generation Power Electronics Research Center Annual Meeting ~
- ◇ トリオンセンサ時代の電源技術 松本 聡 工学研究院・教授
The Power Supply Technology Toward The Trillion Sensor Era, Prof. Satoshi Matsumoto
- ◇ IoT社会を支えるGaNパワーデバイスの信頼性 ジョルジア・ロンゴバルディ 次世代PE研究センター・研究員
GaN Power Device High-Voltage Reliability, Dr. Longobardi Georgia
- ◇ 21世紀型インフラを支えるダイヤモンドパワーデバイスの可能性 渡邊 晃彦 工学研究院・助教
Diamond Power Semiconductor Devices: Current Status, Dr. Akihiko Watanabe
- ◇ エネルギーネットワーク高信頼化に向けたキャパシタ評価技術 長谷川 一徳 生命体工学研究科・准教授
Evaluation Methods for Capacitors toward Reliable Energy Network, Prof. Kazumori Hasegawa
- ◇ センサネットワーク時代へ向けた電源集積化の動向 安部 征哉 工学研究院・准教授
Trend of Power-Soc toward Sensor Network Era, Prof. Seiya Abe

■ Poster Session



DATE & VENUE

15th - 16th December 2018

Kyushu Institute of Technology(Tobata Campus)

IMPORTANT DATES

Registration & Abstract Submission | 5th Oct

Notification of Acceptance | 19th Oct

PAPER SUBMISSION

- Applied Chemistry
- Applied Engineering
- Artificial Intelligence, Big Data , etc.



ABSTRACT TEMPLATE

Send to e-mail :
saes@jimu.kyutech.ac.jp



Secretariat
 Research Cooperation Division, Kyushu
 Institute of Technology, 1-1 Sensui-cho,
 Tobata-ku, Kitakyushu-shi, 804-8550,
 Fukuoka, Japan

